

それぞれの未来に向かって 新たな一歩 西会津高校卒業証書授与式

西会津高校の卒業証書授与式が3月1日に行われ、12人の卒業生が慣れ親しんだ学びやを旅立ちました。

式では、佐藤秀雄校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡し、「今日を新たな出発点として、校訓である不撓不屈・質実剛健の精神で歩み続けていってください」と式辞を述べました。続いて、薄町長をはじめとする来賓の皆さんが祝辞を述べ、卒業生の皆さんへはなむけの言葉を贈りました。

在校生代表送辞は渡部響祐さんが務め、式の最後には齋藤祐樹さん（写真左下）が「それぞれが選んだ道で苦労や困難にぶつかっても、西会津高校の校訓とお世話になった先生方や家族への感謝の気持ちを胸にしっかり歩いていきます」と答辞を述べました。



コロナに負けず ICT を活用した授業を展開 タブレット端末で授業充実

西会津高校では、感染症対策を実施しながら日々の教育活動を行っています。最近ではICT機器を活用してさらなる授業の充実にも努めています。例えば、体育の授業でタブレット端末を使い、バスケットボールのシュートフォームを生徒がお互いに撮影しながら上達を目指したり、総合的な探究の時間では、西高の活性化を支援している一般社団法人 i.club の皆さんとオンラインで結び、発表を見てもらいながらアドバイスを聞いたりしています。西会津高校では、家庭学習でもICT機器を使ってやりとりができるよう、現在整備を進めています。



日頃の活動に感謝を込めて 西会津町ボランティア感謝祭

3月4日に第16回ボランティア感謝祭が開かれ、中止により昨年度の表彰ができなかったため、本年度と合わせて17人の皆さんに、活動時間数に応じた達成章がボランティア活動サポートセンターの荒海與志男会長から贈呈されました。また、受章者を代表して、杉木羊子さんと望月勝雄さんが活動報告を行いました。金色達成章（500時間）＝3人、銀色達成章（300時間）＝6人、銅色達成章（100時間）＝8人



▲令和元年度銀色達成章の贈呈を受ける杉木さん



かるたをとおして郷土の歴史や文化に親しむ 町長杯西会津かるた大会

2月27日、第3回町長杯西会津かるた大会が西会津小学校で開催されました。本大会は、町の歴史や文化などをテーマとする「西会津かるた」をとおして郷土への理解を深めることを目的に平成30年度から開催しています。試合はトーナメント方式で行われ、当日は児童20人が参加しました。白熱した試合の結果、低学年の部では二瓶茉咲さん（2年）、中学年の部では二木優奈さん（4年）、高学年の部では伊藤心音さん（5年）が優勝しました。



▲各ブロックで優勝した皆さん。写真左から二瓶茉咲さん、二木優奈さん、伊藤心音さん

元気いっぱい雪遊び こゆりこども園にジャンボすべり台

西会津建設業組合の皆さんのご厚意で、こゆりこども園の園庭に雪のジャンボすべり台が作られました。園庭のほぼ全体を占めるほどのジャンボすべり台を一目見た園児たちは、大きな歓声をあげ、青空の下、夢中になってそり遊びを楽しんでいました。【写真：2月12日撮影】

